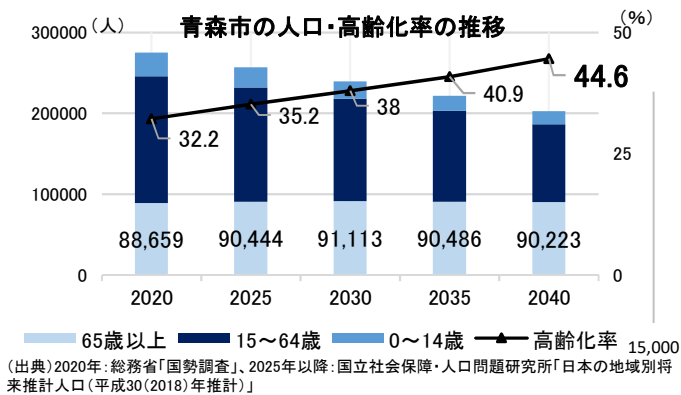
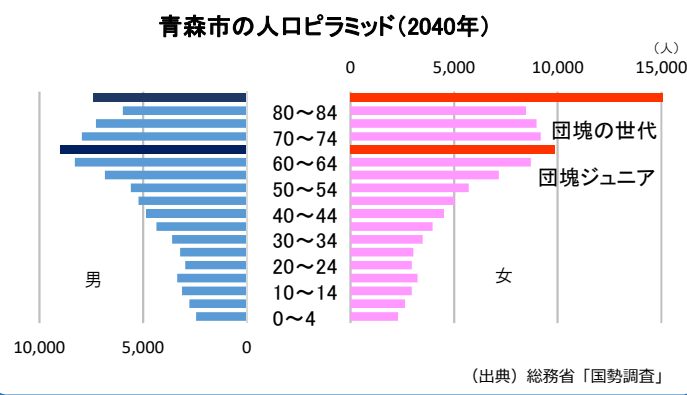


「高齢者を取り巻く環境」の関連データ

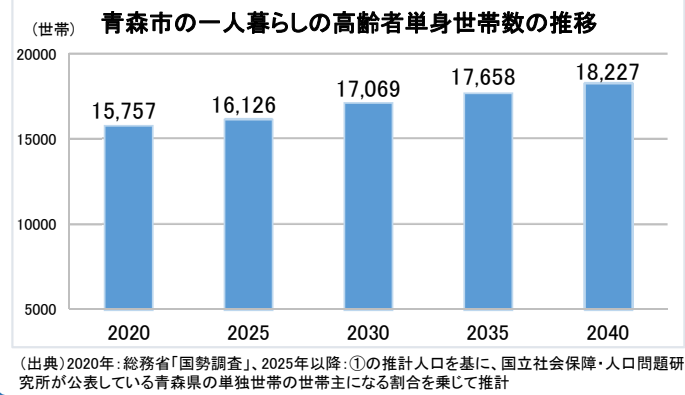
① 総人口・生産年齢人口の減少、高齢化率の上昇



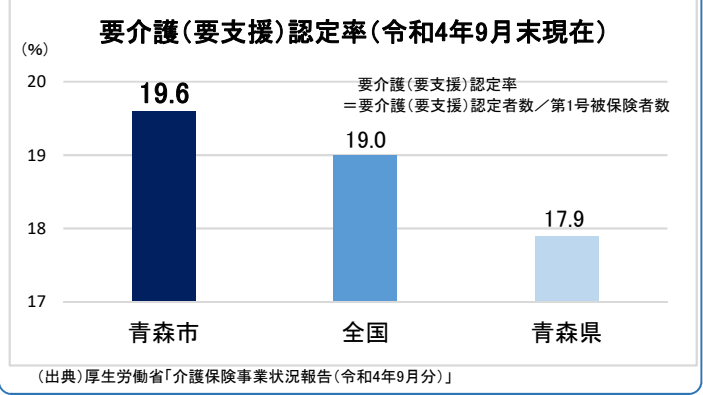
② 2040年には団塊の世代が85歳以上に、団塊ジュニア世代が65～69歳に



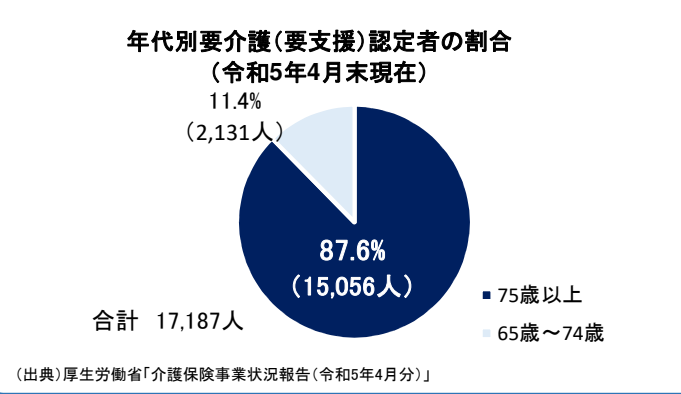
③ 一人暮らし高齢者世帯の増加



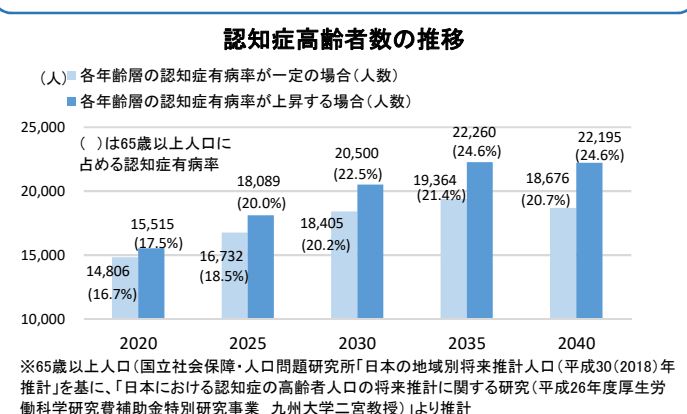
④ 全国、青森県よりも要介護（要支援）認定率が高い。



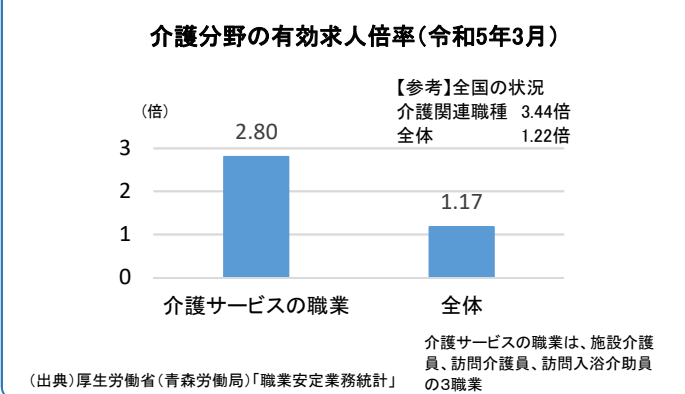
⑤ 要介護（要支援）認定者のうち、約9割が75歳以上



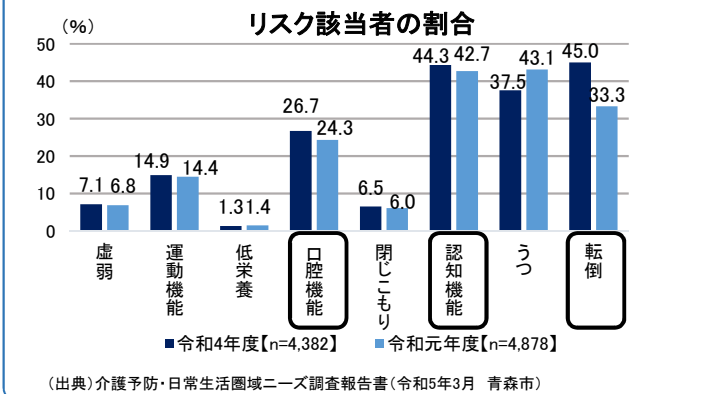
⑥ 認知症高齢者は今後も増加する見込み



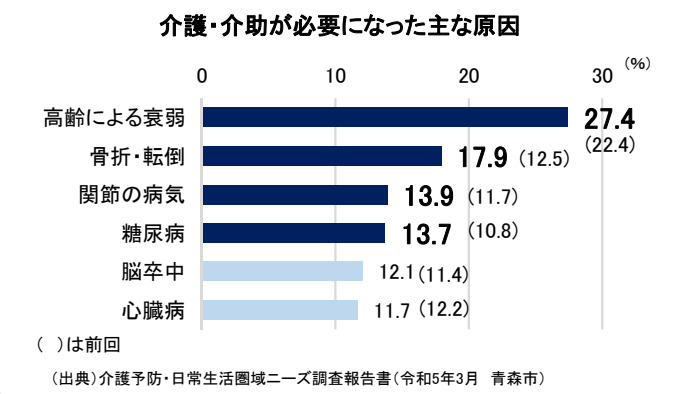
⑦ 青森県の介護分野の有効求人倍率は全職業平均の2倍以上



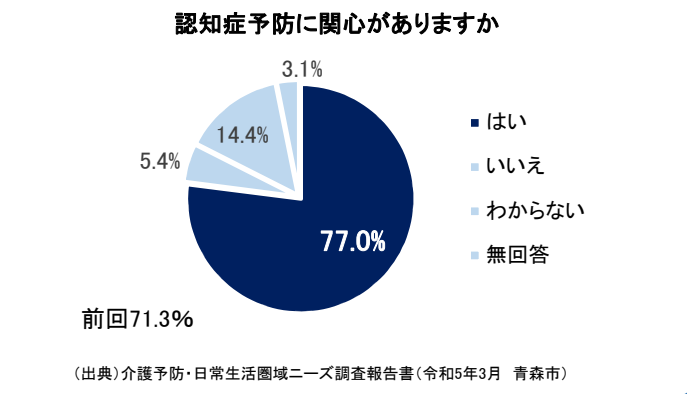
⑧ 「転倒」「認知機能」「口腔機能」のリスク該当者の割合が前回より高い傾向がみられる。



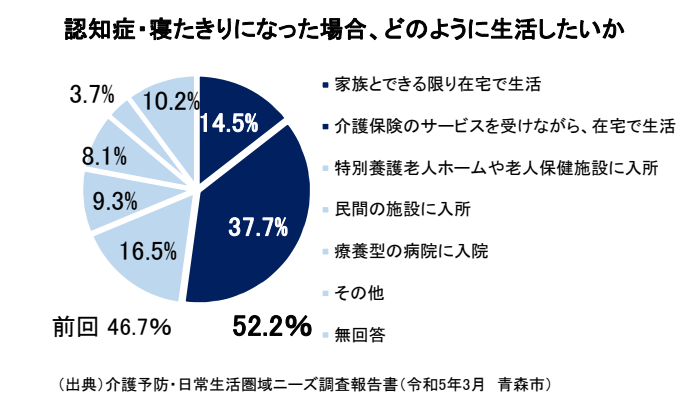
⑨ 介護・介助の原因は「高齢による衰弱」「骨折・転倒」などの割合が高くなっている。



⑩ 認知症予防について、関心がある人の割合は、全体の約8割で、前回より増加傾向となっている。



⑪ 認知症・寝たきりになった場合、在宅での生活を希望する者の割合は前回より増加傾向となっている。



⑫ 介護者が不安に感じる介護は「認知症状への対応」「夜間の排泄」などの割合が高くなっている。

